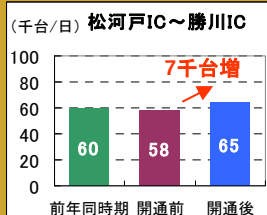
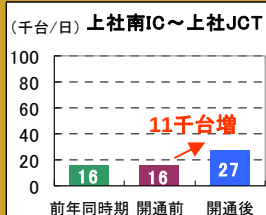


周辺高速道路の交通量

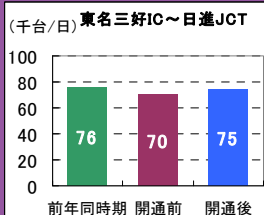
別添-1
開通直後

- 名古屋第二環状自動車道の今回開通区間の交通量は、約11～18千台/日となっています。
- 名古屋第二環状自動車道の既に開通していた区間では、開通前と比べて約7～11千台/日増加しています。
- 並行する名古屋高速3号大高線では、開通前と比べて約4～6千台/日減少しています。

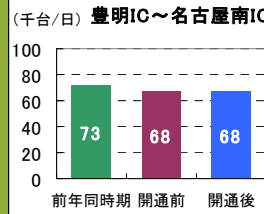
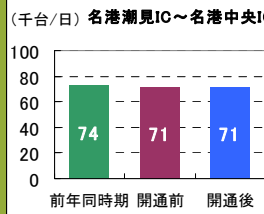
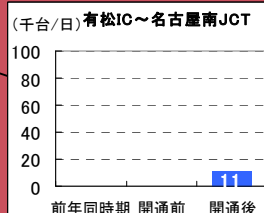
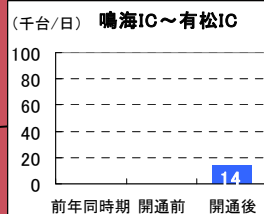
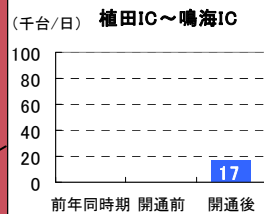
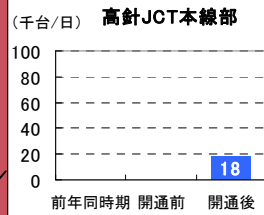
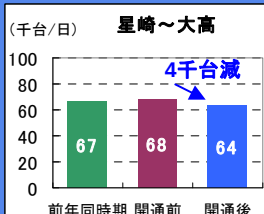
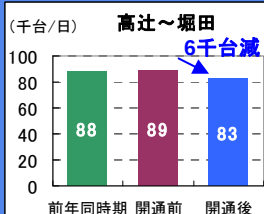
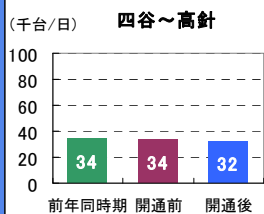
名古屋第二環状自動車道



東名高速道路



名古屋高速道路(2号東山線 3号大高線)



伊勢湾岸自動車道

<名二環・東名高速・伊勢湾岸>

中日本高速道路データ

調査日 <前年同時期>H22.3.17(0:00～24:00)及び
H22.3.24(0:00～24:00)の平均

<開通前>H23.3.16(0:00～24:00)

<開通後>H23.3.23(0:00～24:00)

<名古屋高速>

名古屋高速道路公社データ

調査日 <前年同時期>H22.3.17(7:00～7:00)及び
H22.3.24(7:00～7:00)の平均

<開通前>H23.3.16(7:00～7:00)

<開通後>H23.3.23(7:00～7:00)

名古屋第二環状自動車道(今回開通区間)

※3/22・21:01から3/23・5:00までの間、新名神(亀山JCT～甲賀土山間)で車両火災により通行止め

※東北地方太平洋沖地震の影響を受け、全体的に交通需要が落ち込んでいる可能性があるため、今後も引き続きデータの収集を進めます。